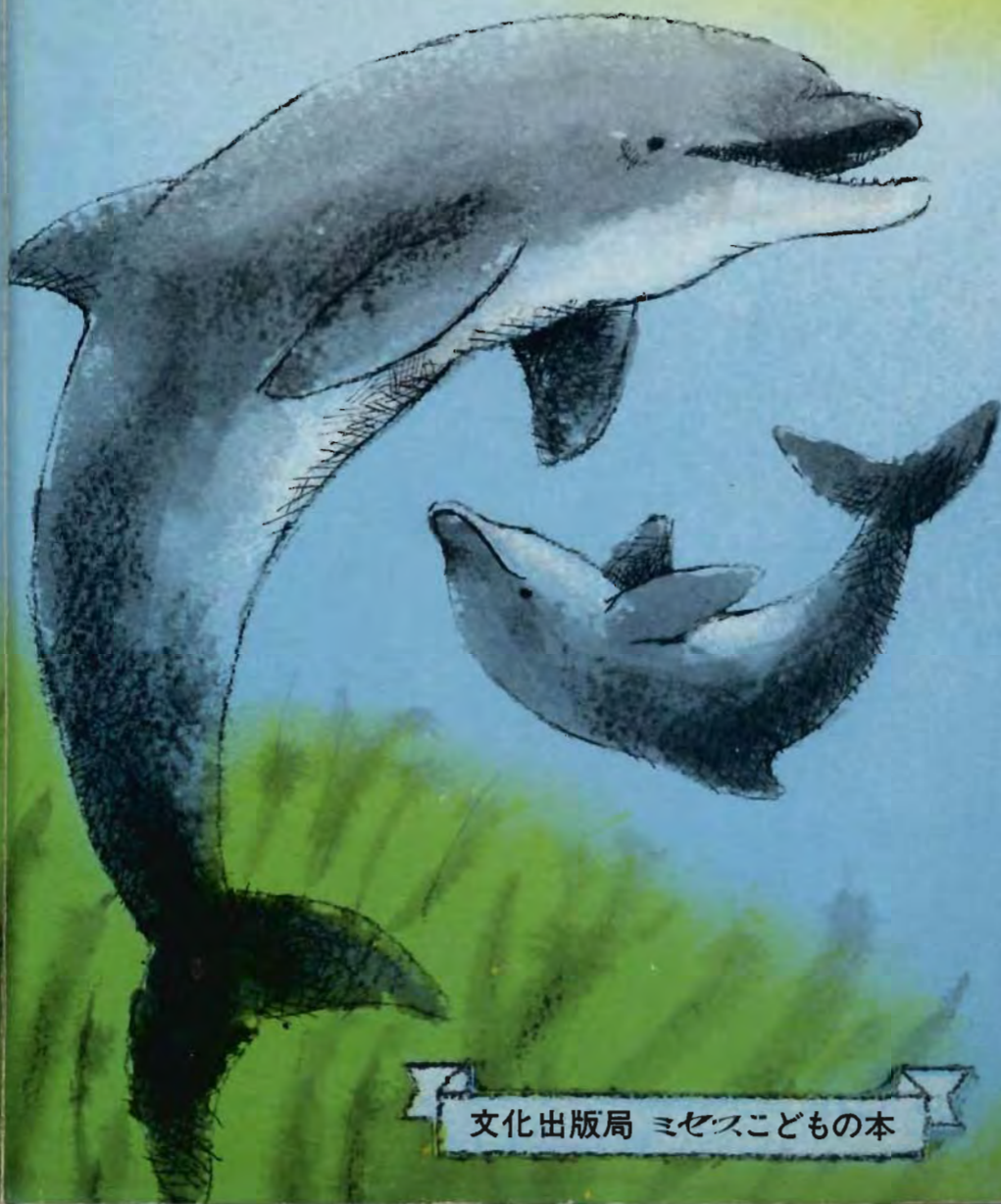


いるかのカーブ

ロバート・A・モリス 文
マモル・フナイ 絵 杉浦 宏 訳



文化出版局 ミセスこどもの本



スナメリ

〈ながさ1.5メートル〉



ヒト

〈1.64メートル、人間の平均身長〉



バンドウイルカ

〈ながさ3メートル〉



シャチ

〈ながさ9メートル〉



セミクジラ

〈ながさ15メートル〉



マッコウクジラ

〈ながさ19メートル〉



シロナガスクジラ

〈ながさ30メートル〉

[くじらのなかまたち]いるかもくじらのなかまです!



★このほんのいるかはバンドウイルカです。

いるかのカーフ

ロバート・A・モリス 文
マモル・フナイ 絵 杉浦 宏 訳



文化出版局 ミセスこどもの本

DOLPHIN

Text copyright © 1975 by Robert A. Morris
Illustrations copyright © 1975 by Mamoru Funai
Originally published by Harper & Row, Publishers, Inc.
New York, U.S.A.
Copyrighted and published in Japan
by Bunka Publishing Bureau.
Japanese translation rights arranged with
Harper & Row, Publishers, Inc.
through Japan UNI Agency, Inc.



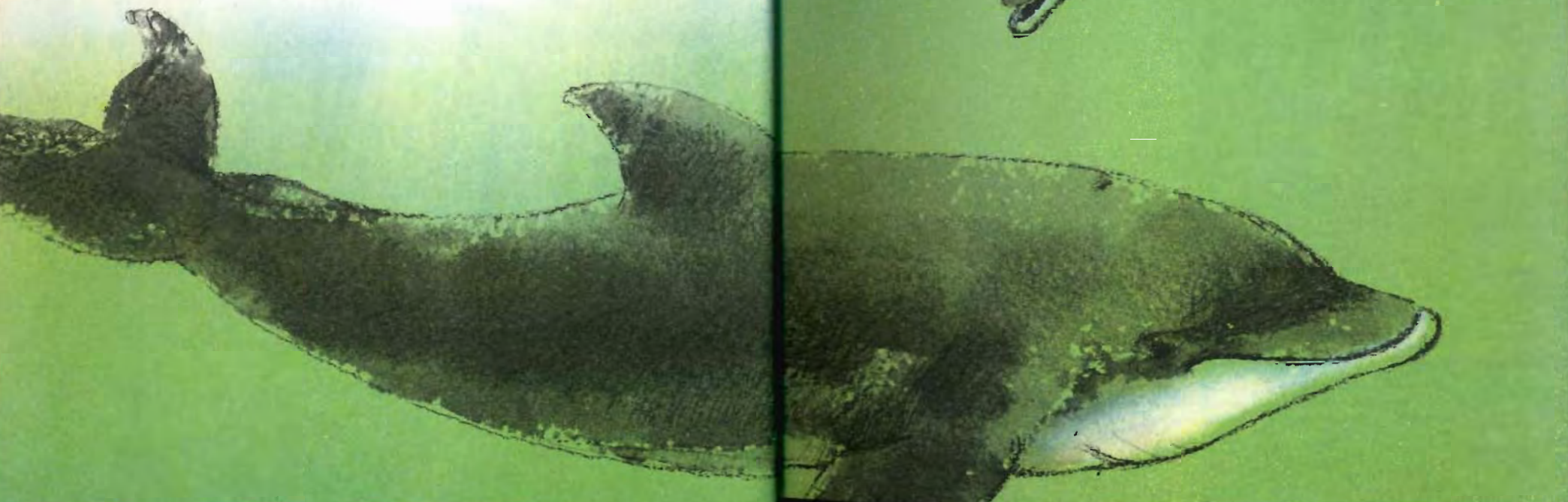
あさです。

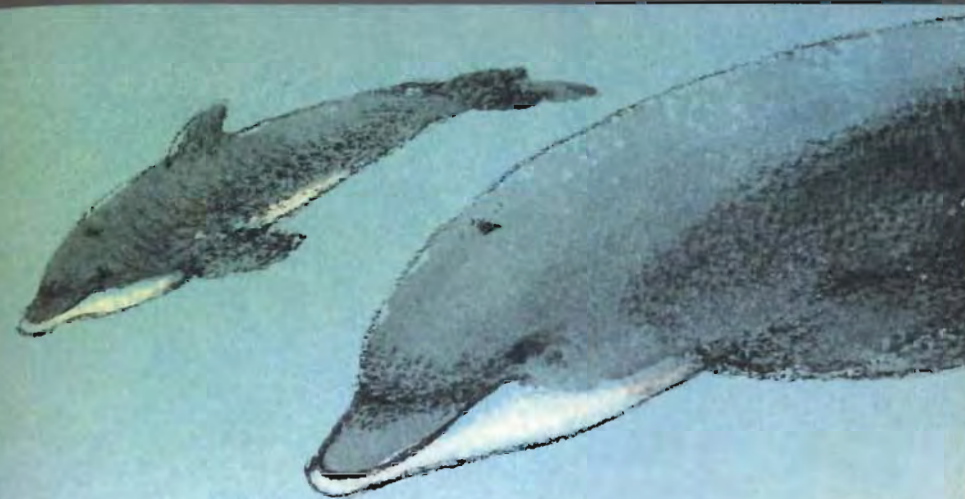
そらには きょうも おおきな たいようが
のぼってきました。

うみは きょうも おだやかです。

クーイッ！ クーイッ！ クーイッ！
いるかが ないています。
けれど、いつもの こえとは
ちょっと ちがいます。
いるかの あかちゃんが
うまれるのです。

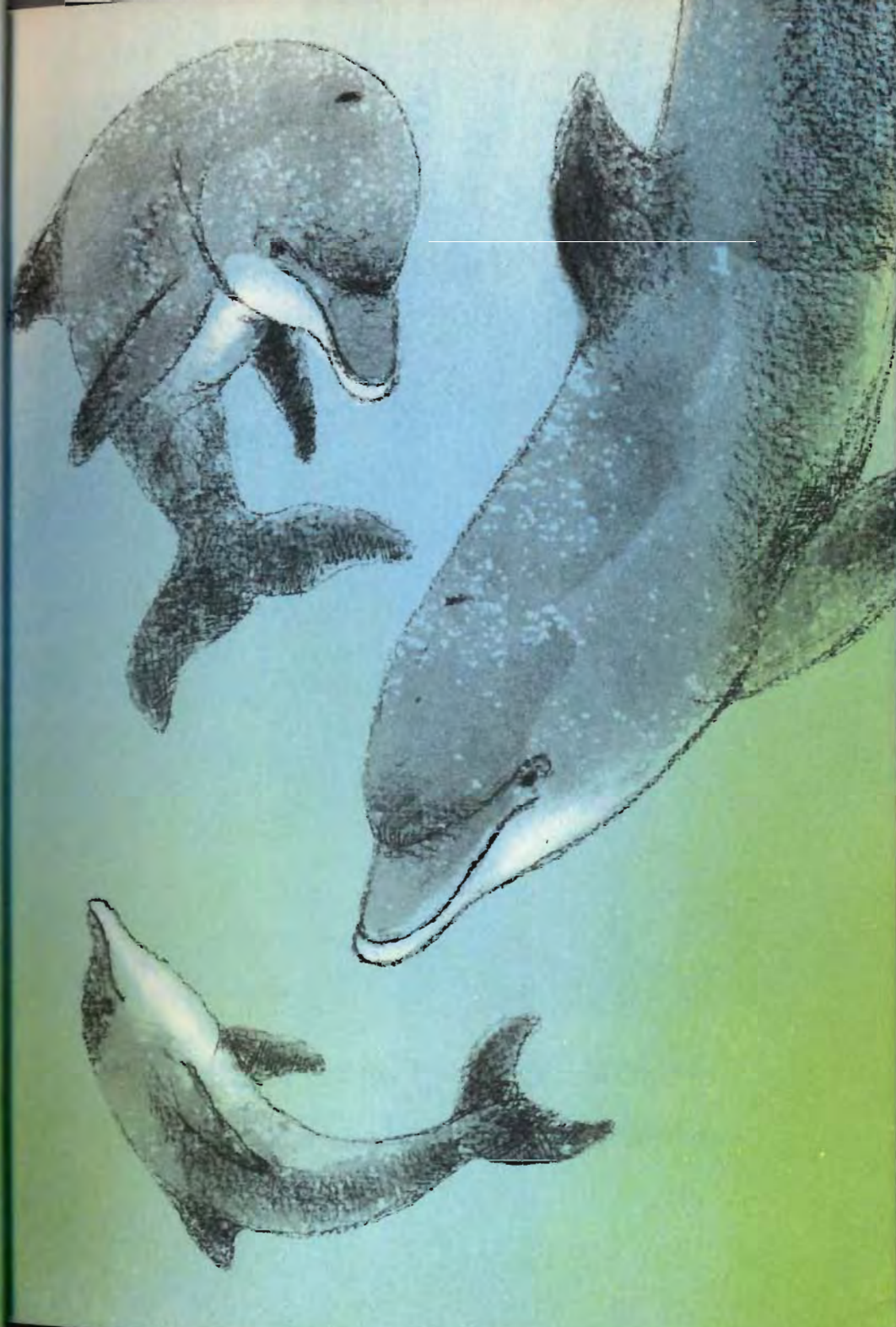
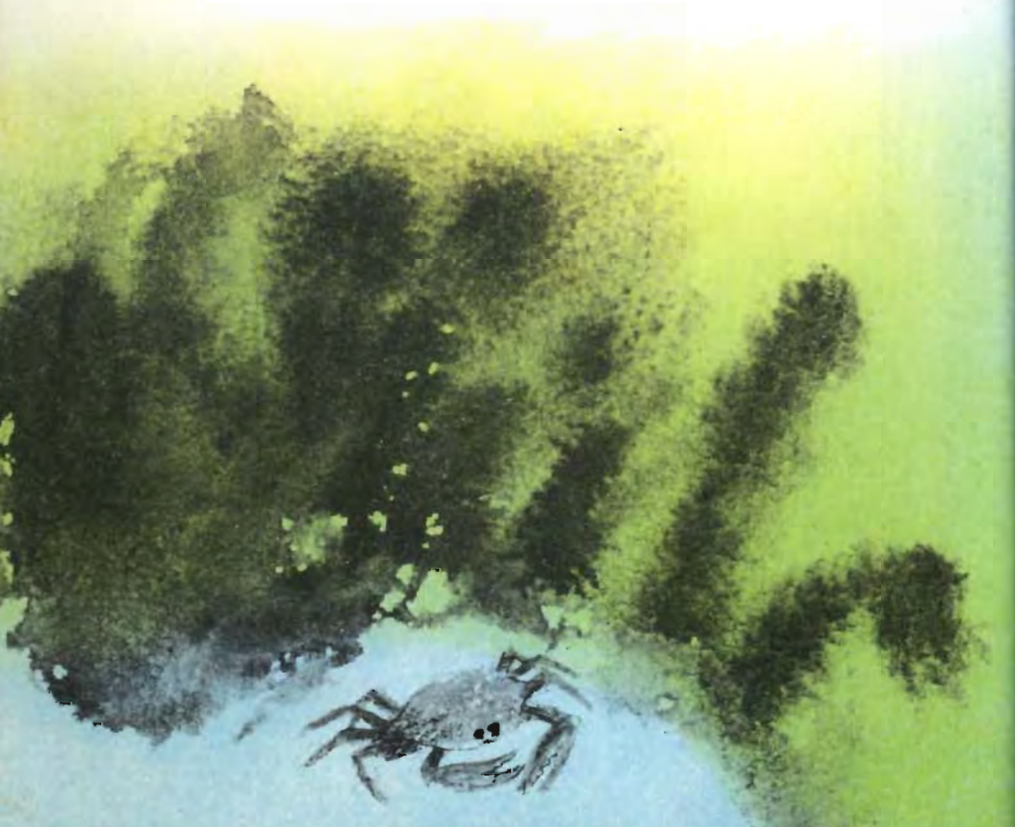
：

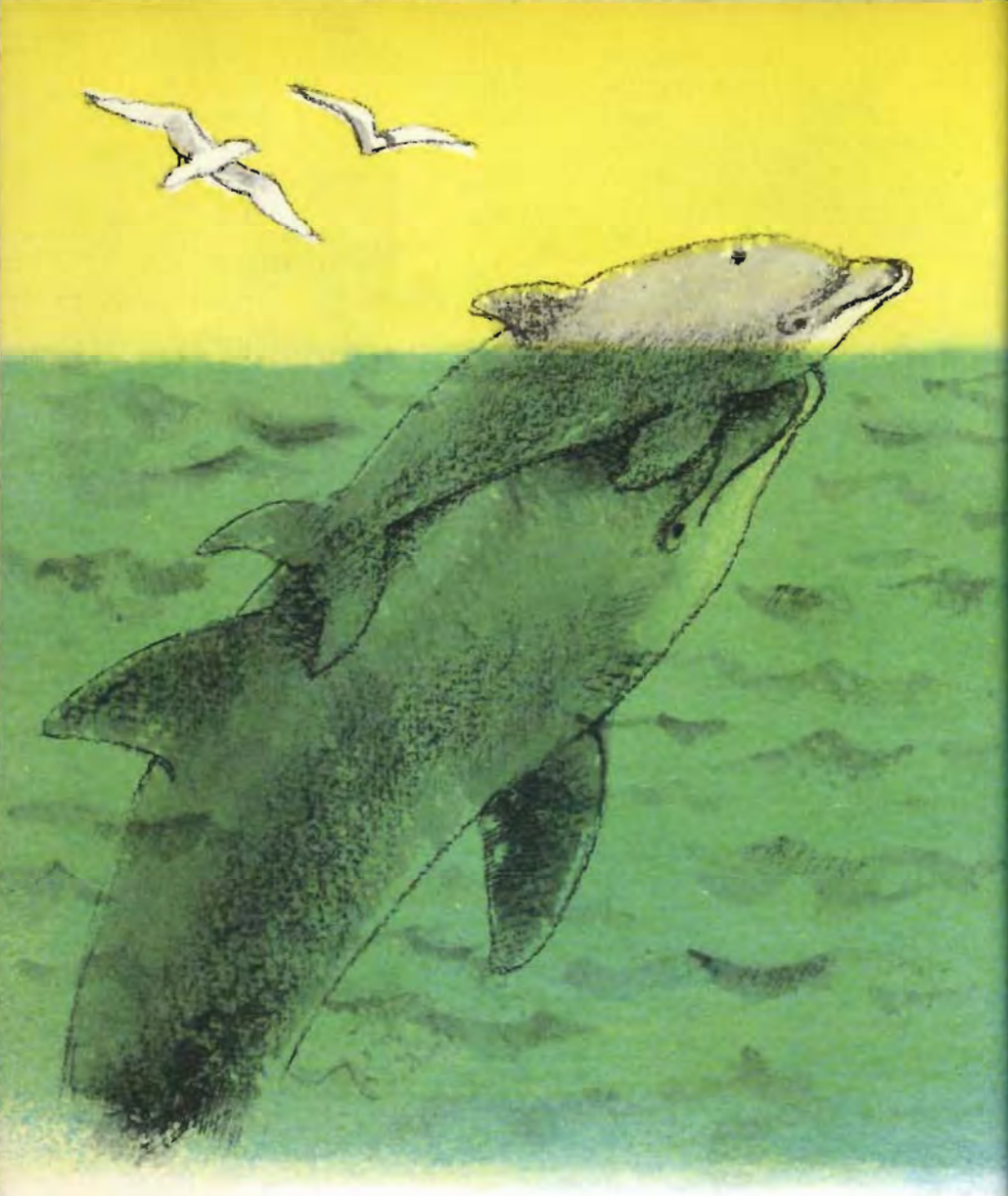




まず ちいさな しっぽが でてきました。
それから しばらくして
かわいい あかちゃんが うまれました。
あかちゃんの ながさは
1^{めとる}メートル ちかくも あります。
おかあさんは 2メートル いじょうも
あるのです。

うまれた あかちゃんは
おとこのこでした。
おとうさんと おかあさんは、
あかちゃんの いるかに ^{かーふ}カーブと
なづけました。





いるかは うみに すんでいます、
さかなでは ありません。

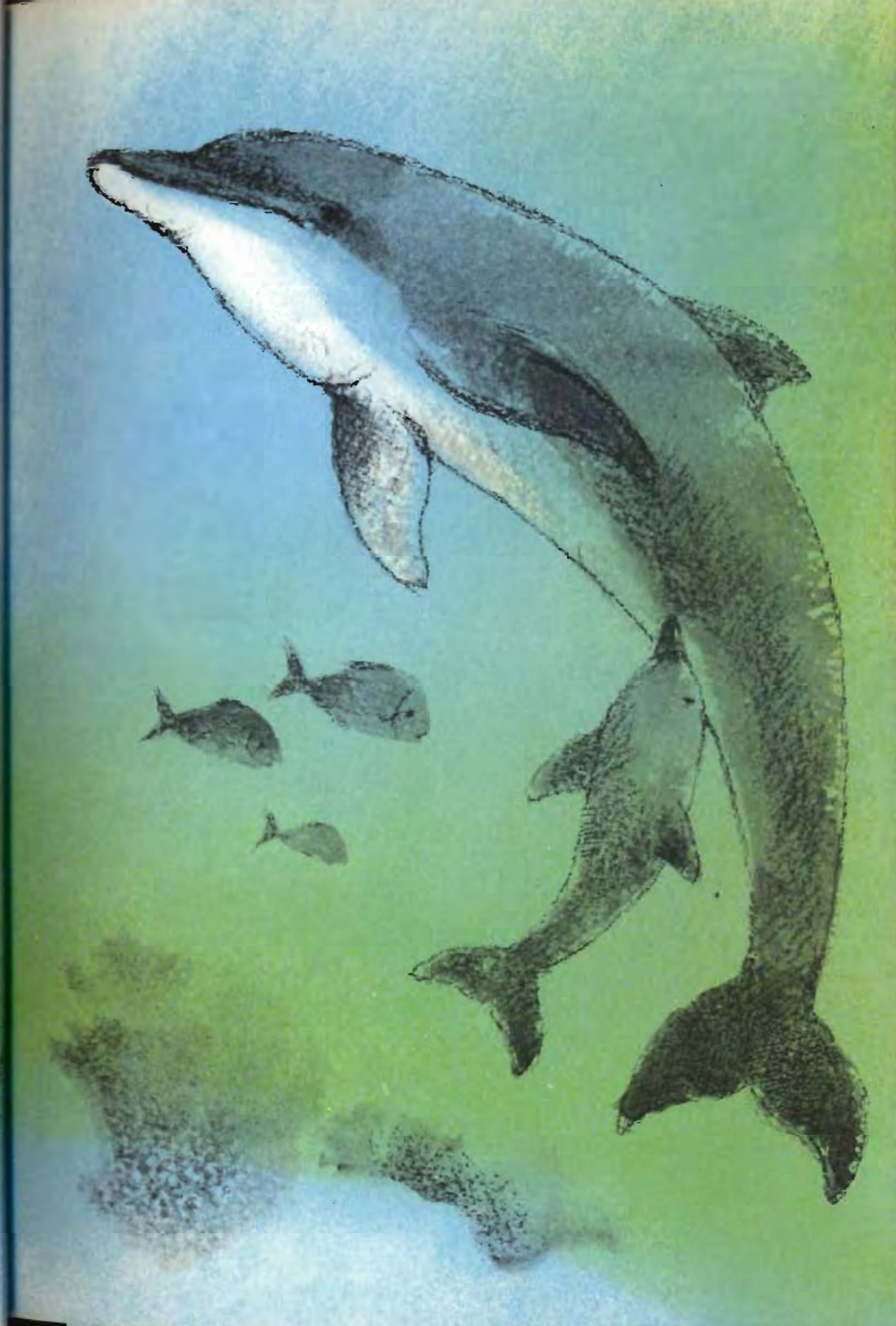
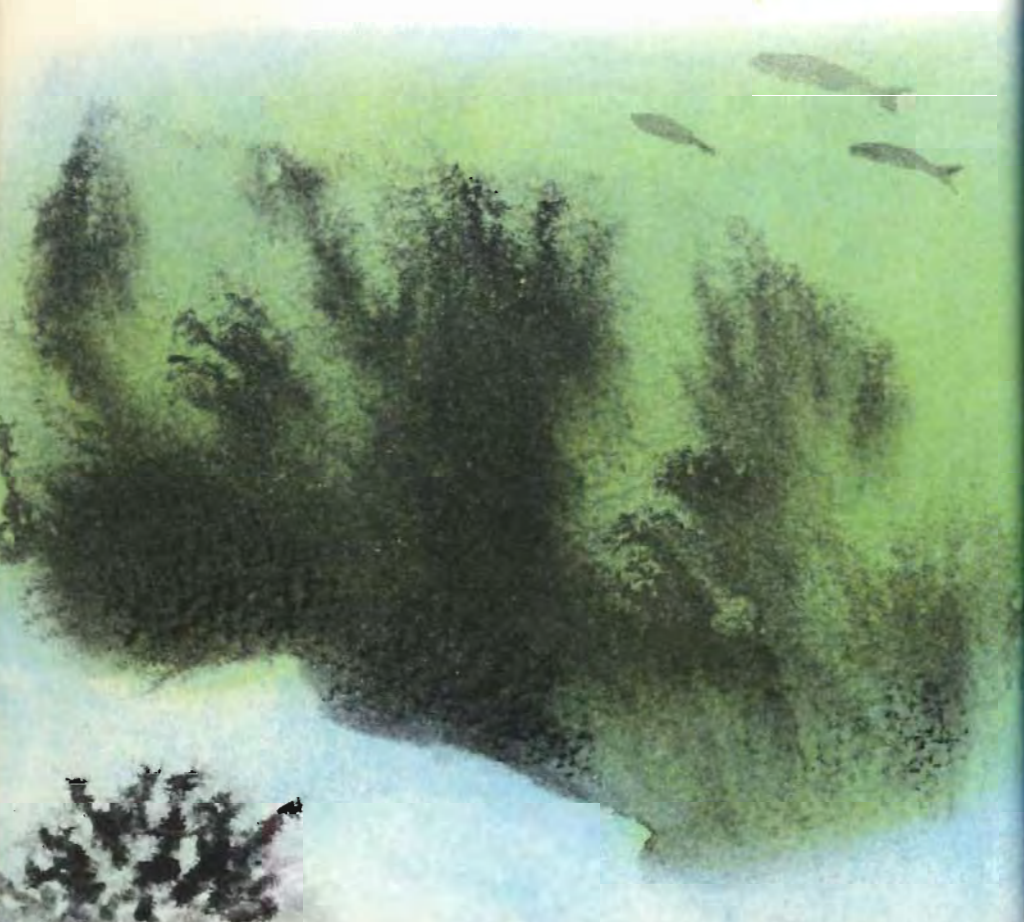
さかなは うみの なかで
こきゅう ですが、いるかは
くうきを すわなければなりません。
うまれたばかりの ^{カーフ}も はやく
くうきを すわなければ しんでしまいます。
おかあさんは いそいで カーフの したに
もぐり、しずかに すいめんまで
おしあげました。

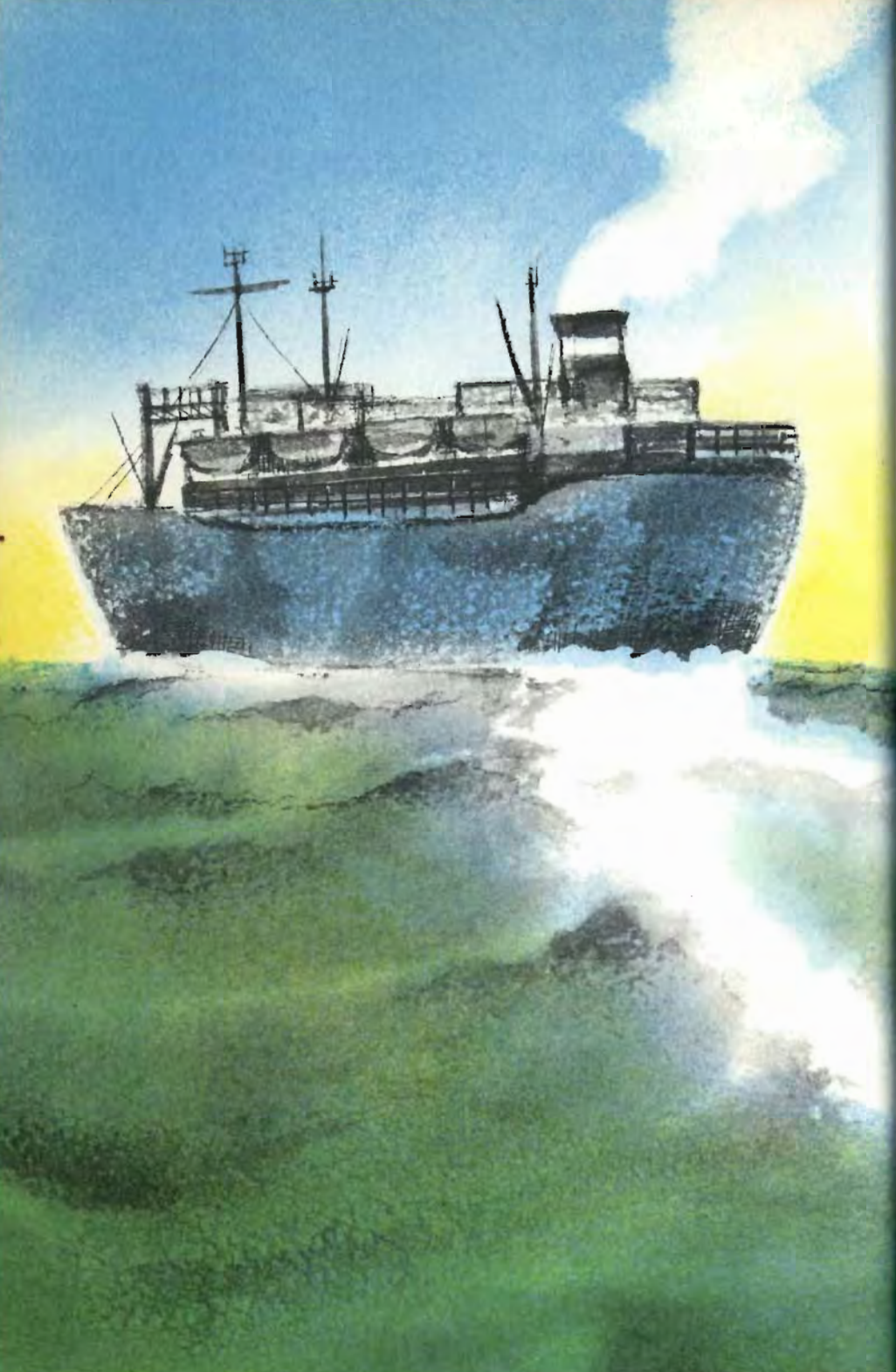
^{スー}
スー！ スー！

カーフは あたまの うえに ついている
はなで、はじめて くうきを すいました。

カーフは すぐに およげるようになり、
やがて くうきを すうとき、ひとりで
すいめん に えられるようになりました。

おなかの すいた ^{かーふ}カーフは、
おかあさんの そばに
およいで いました。
おかあさんは からだを まげて、
あたたかい おっぱいを
たくさん のませてくれました。





ブルルン！ブルルン！ブルルン！

おとがきこえてきました。

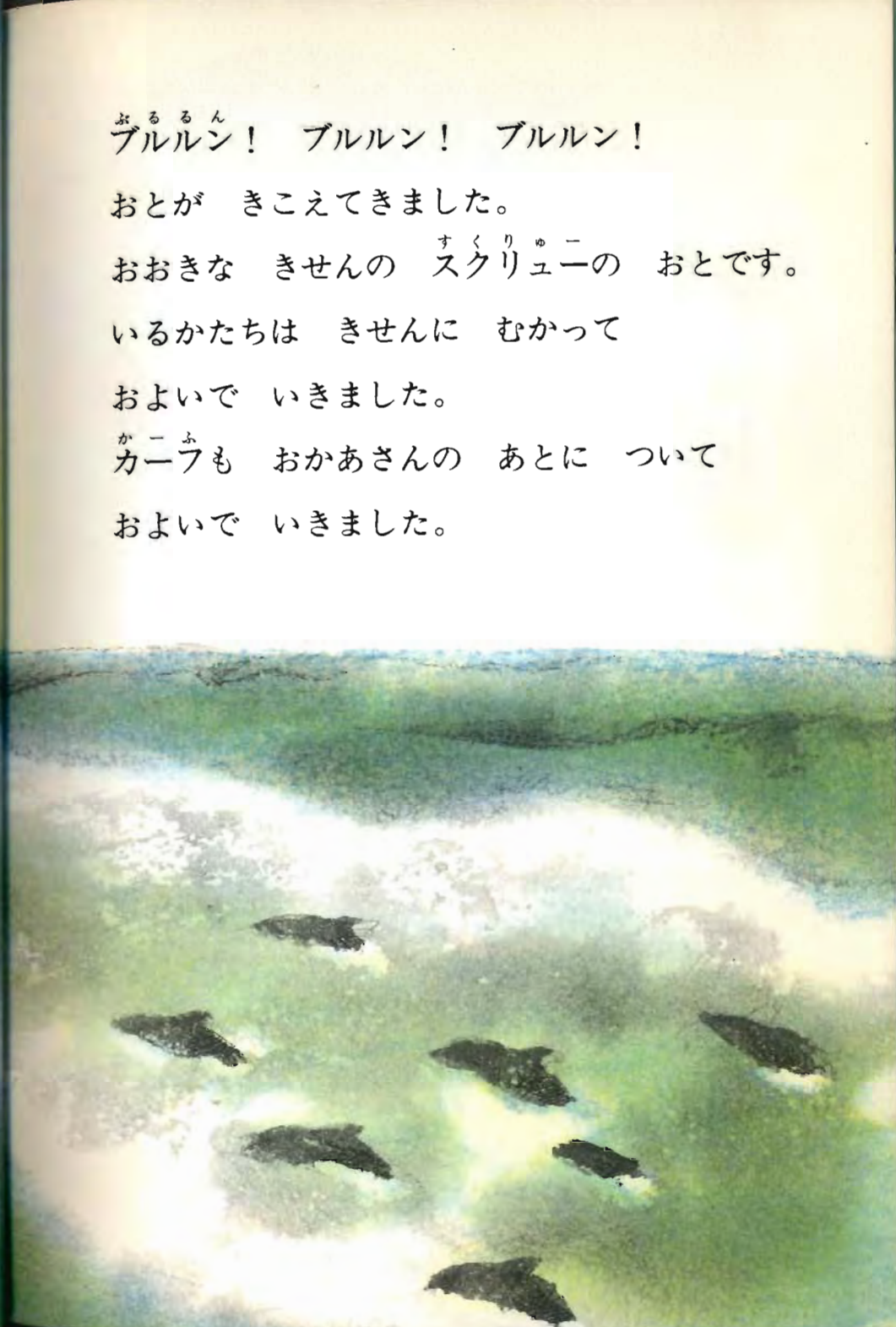
おおきなきせんのスクリュエーのおとです。

いるかたちはきせんにむかって

およいでいきました。

カーフもおかあさんのあとについて

およいでいきました。





いるかは すいえいの めいじんです。
さかなは おびれを みぎ、ひだりに
うごかして およぎますが、
いるかは おびれを うえ、したに
うごかして およぐのです。
カーブも おびれを ちから いっぱい
うごかして、とても はやく およぎました。



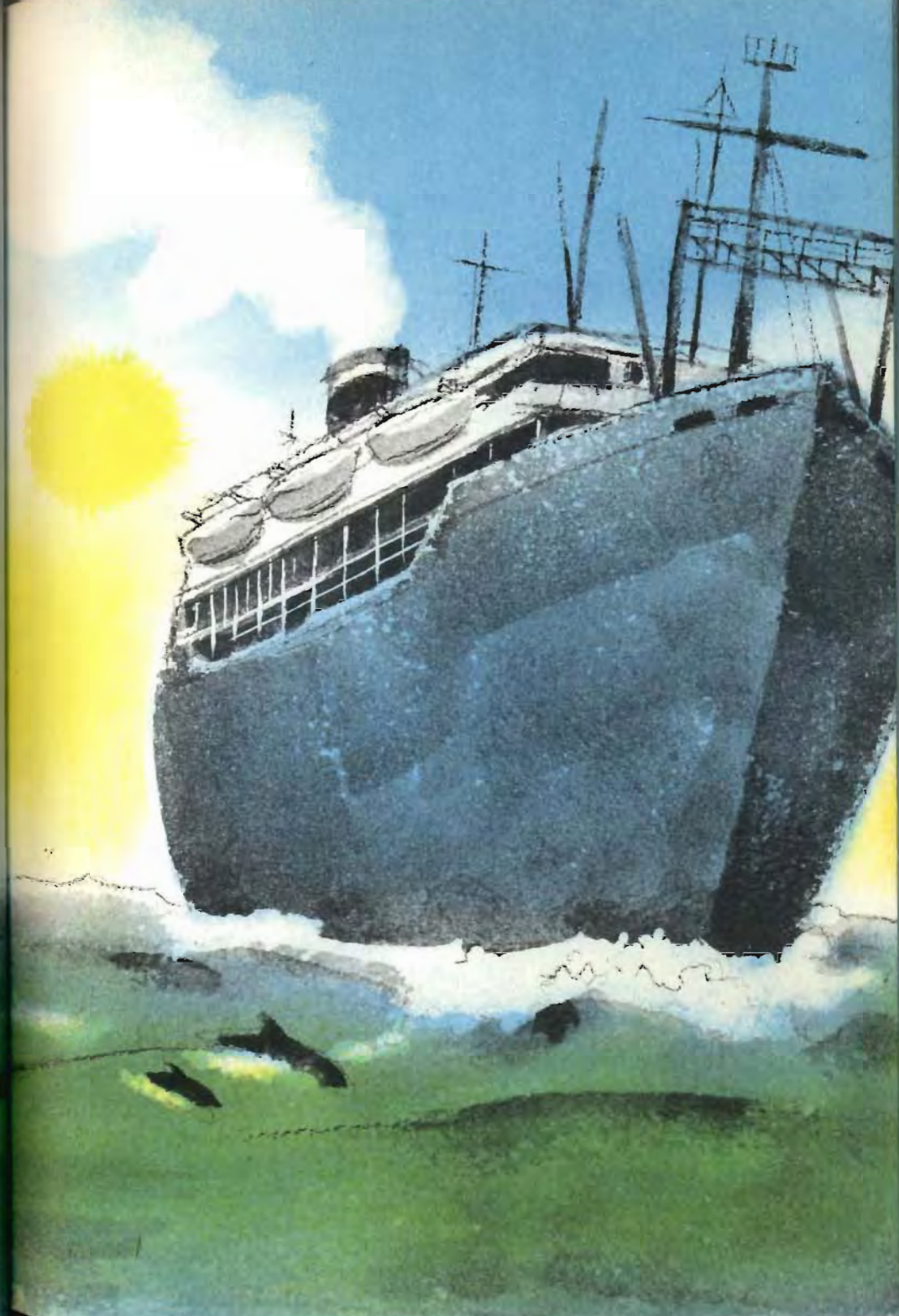
せなかに ある ひれは
まっすぐ およぐために ついています。
むねの ところに ついている ひれは
フリッパーと 言って、うみの なかで
ぐるっと まわったりするときに
つかう ひれです。

おかあさんと ^{カーブ}カーブは すごい はやさで
およいで いきます。

おおきな きせんの まえまで
きょうそうです。

きせんの まえまで くと、
もう およぎません。

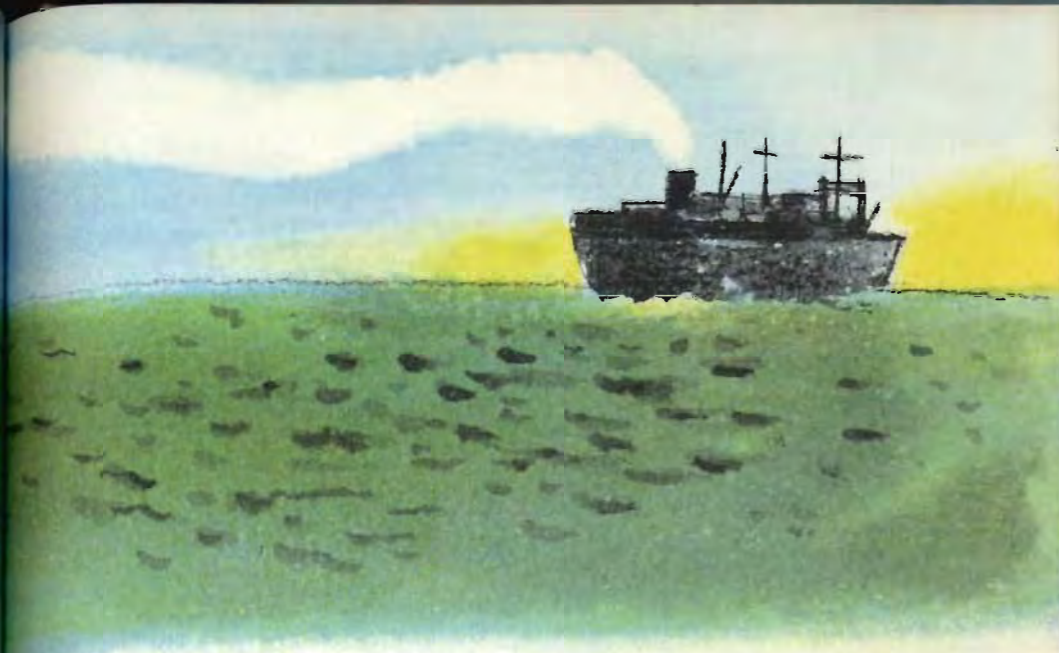
きせんが つくる おおきな なみに のって、
すいすい すすんで いきます。



いるかたちは みんな いっしょに、
なみに のって、ジャンプしたり、もぐったり、
たのしく あそびました。

いるかたちの からだは なめらかで、
つるつるしているので、うみの なかを
およぐのに とても べんりなのです。

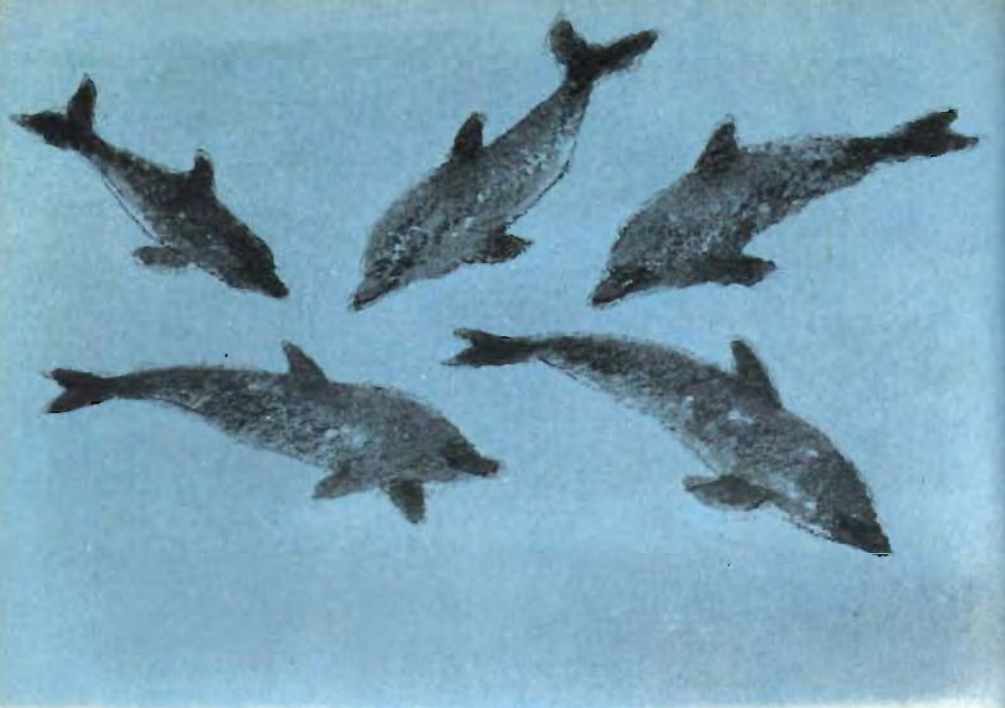




あたりが ぐらくなって、
うみにも よるが やってきました。
いるかたちは きせんから
はなれて いきました。
そろそろ おやすみの じかんです。
くーいっ! くーいっ! くーいっ!
かーふは おかあさんを よんでいます。
おなかを すかせた カーフは おかあさんの
おっぱいが ほしくて よんでいるのです。

いるかたちは うみの うえに からだを
うかしたまま なんじかんも やすみます。
カーフは しずかに めを とじました。
ながい ながい 1にちが おわりました。





いるかたちは まいにち えさを
さがしに いくのです。

えさは、さかなや えびや
ちいさな いかなどです。

けさは さばの たいぐんを みました。

あさが きました。

おかあさんは おなかが ぺこぺこです。

さっそく えさを

さがさなければ なりません。

いるかたちは むれを つくって、みんなで

いっしょに えさを さがしに いきます。



さばは あわてて にげて いきました。

けれど いるかたちは たちまち

おいついてしまいます。

せんとうの いるかは さばの むれの

したに もぐって いきました。

べつの いるかは さばの むれの みぎの

ほうへ いき、ほかの いるかは ひだりの

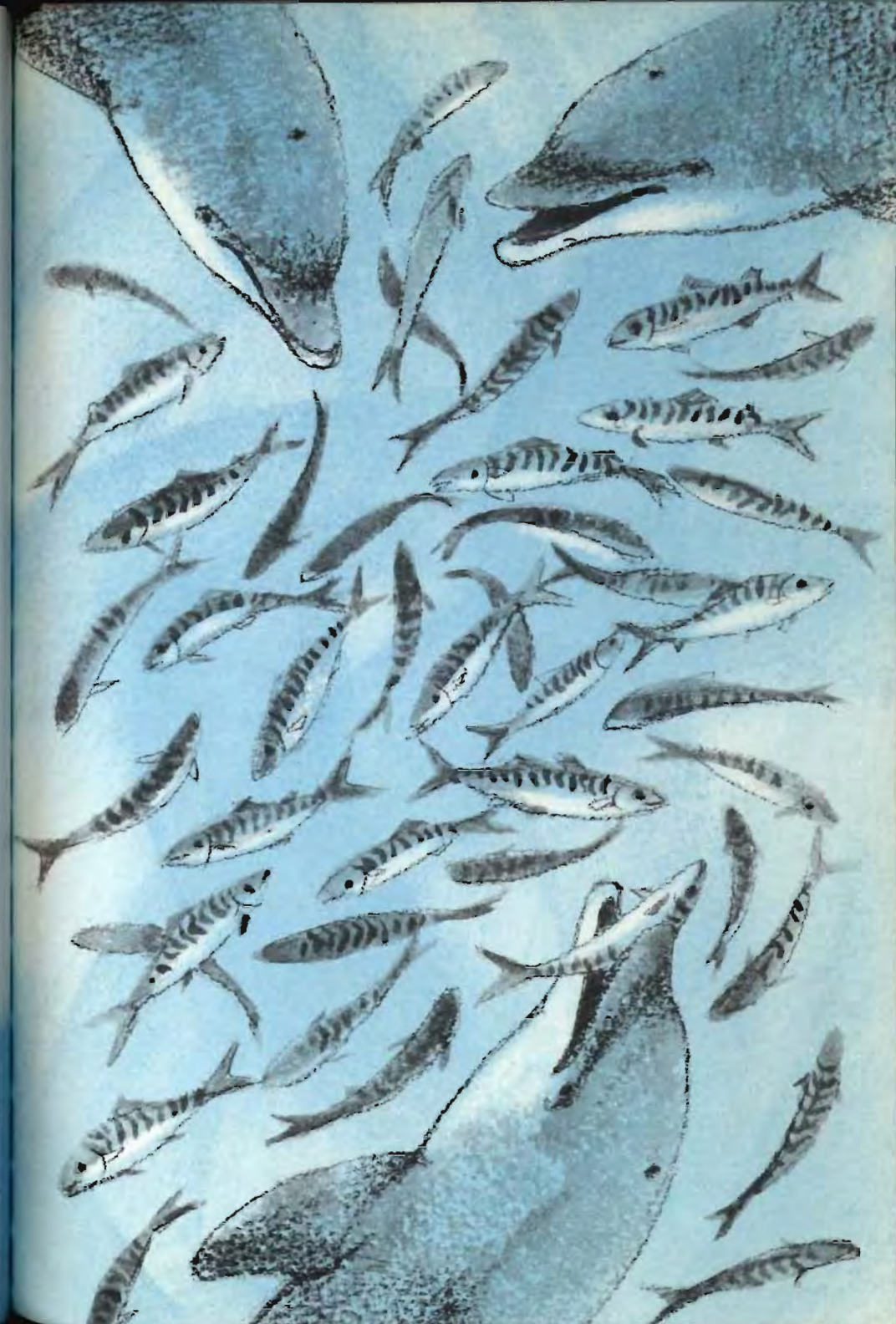
ほうへ およいで いきました。

いるかたちは きょうりょくして、さばの

むれを かこんでしまうのです。

あたまのいい いるかにとっては、こんなことは

あさめしまえです。





さばが 1ぴき ^{カーフ}の そばに
およいで きました。

さっそく カーフは その さばを
つかまえようと しましたが、

さばが おおきいので

うまく くちで

くわえることが できません。

さばは すっと にげていって しまいました。



ちゅっ！ チャッ！ チャッ！

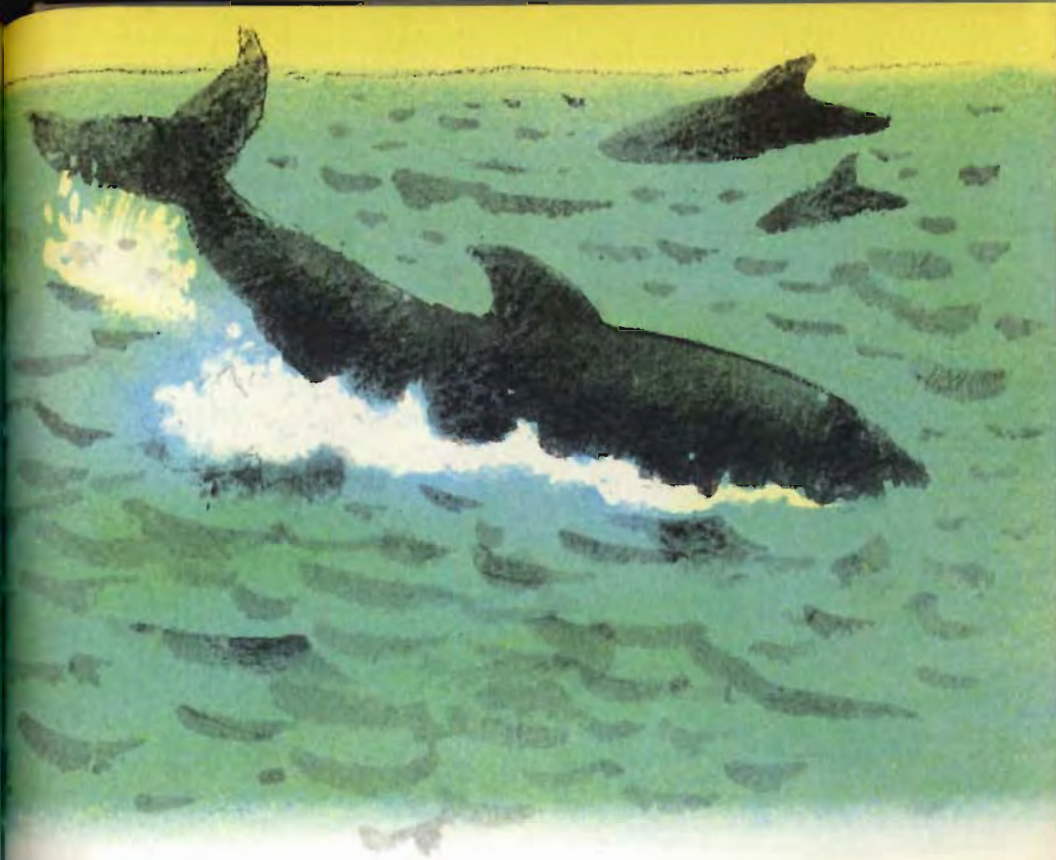
しゃちの こえです。

いるかにとって しゃちは おそろしい
どうぶつです。

しゃちは おおきな さかなや
あざらしを たべます。

いるかも おそって たべてしまいます。





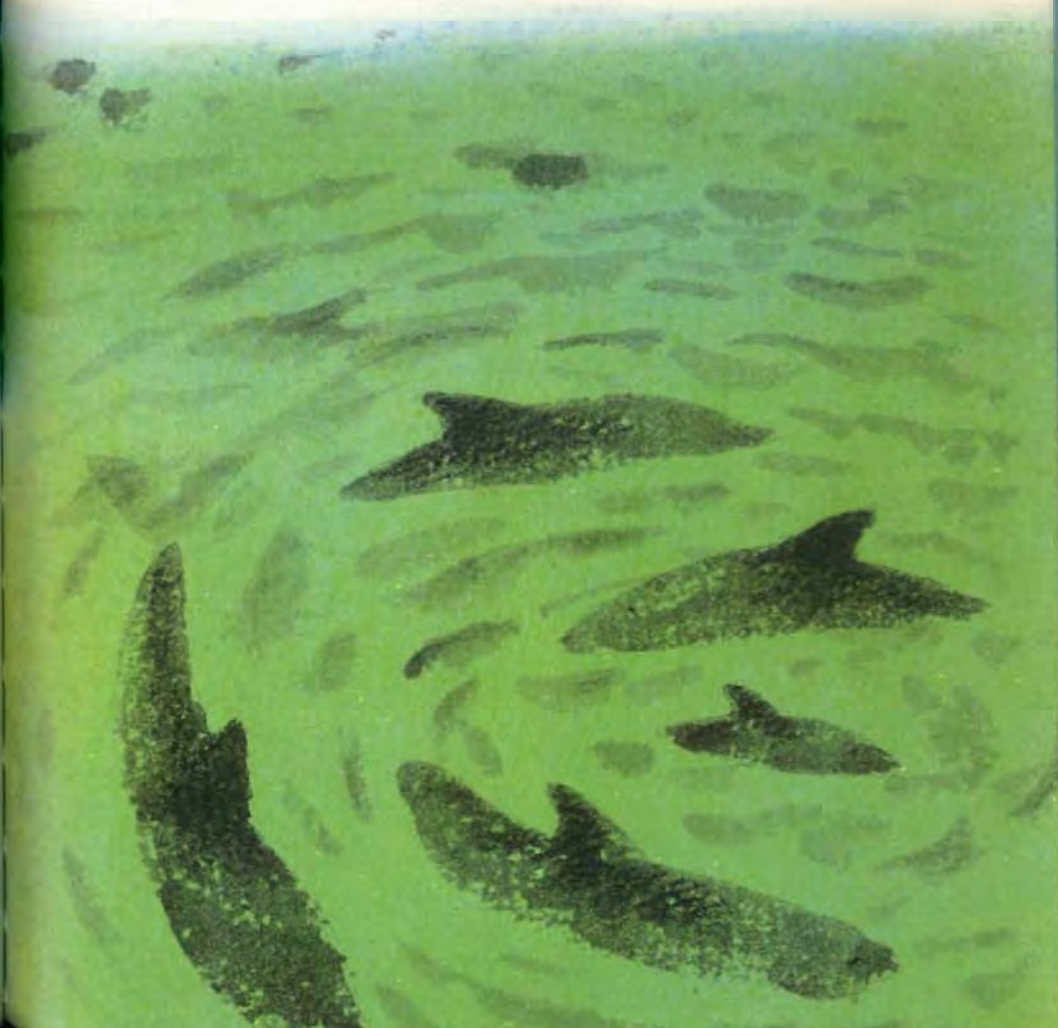
ほしゃん
バシャン！ バシャン！ バシャン！

1とうの いるかが しっぽで すいめんを
たたいて シャチが ちかづいたことを
なかまの いるかたちに しらせました。
おかあさんは いそいで ^{かーふ}カーブの そばに
いきました。



いるかたちは あわてて にげだしました。
ものすごい はやさで およぎました。
けれど シャチは だんだん
ちかづいて きます。

カーフは つかれて、むれから
とりのこされそうに になりました。
すると、ちからの つよい おすの いるかたちが
カーフを とりかこんで
まもってくれました。





そのとき、しゃちは さばの たいぐんを
みつけました。
しゃちは いるかの かわりに さばの
たいぐんを おいかけることに しました。
いるかたちは いそいで にげました。
そして たすかったのです。

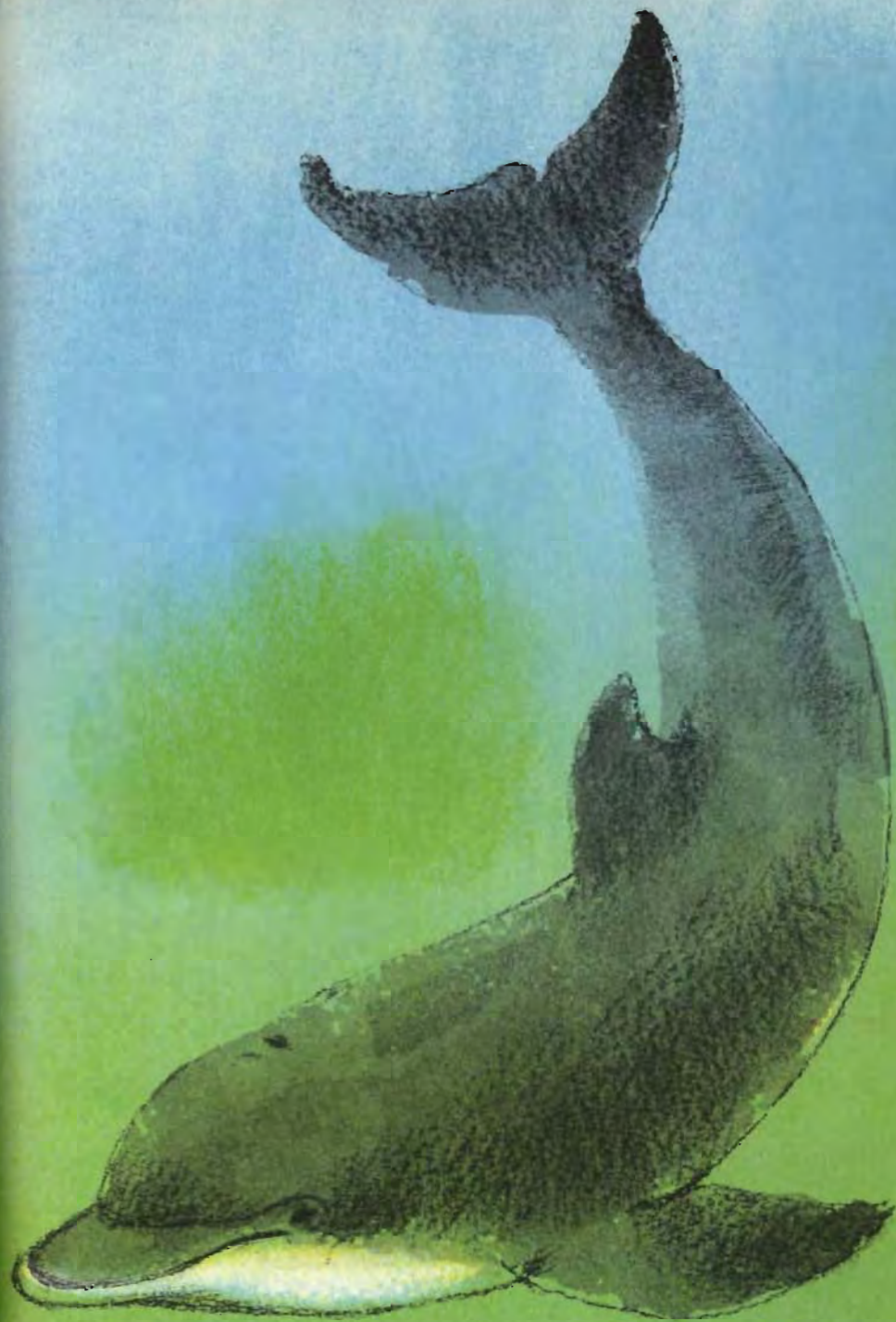


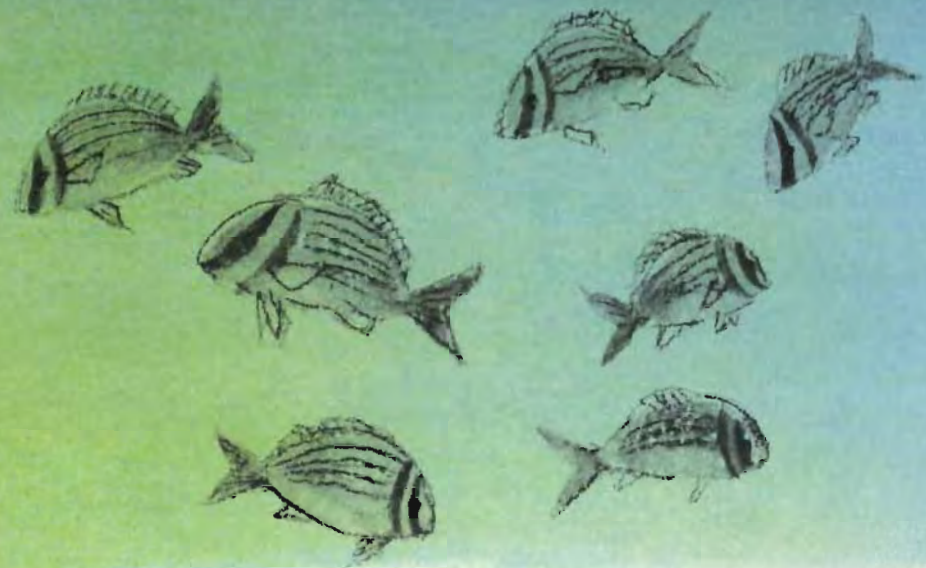
あかちゃん いるかの カーフは どんどん
おおきくなりました。

いまでは うまれてから 6かげつも たち、
からだの ながさも

1メートル^{めーとる}50センチ^{ごじゅうせんち} ちかくに になりました。

2ねんも すれば、きっと おかあさんより
おおきくなって しまうでしょう。





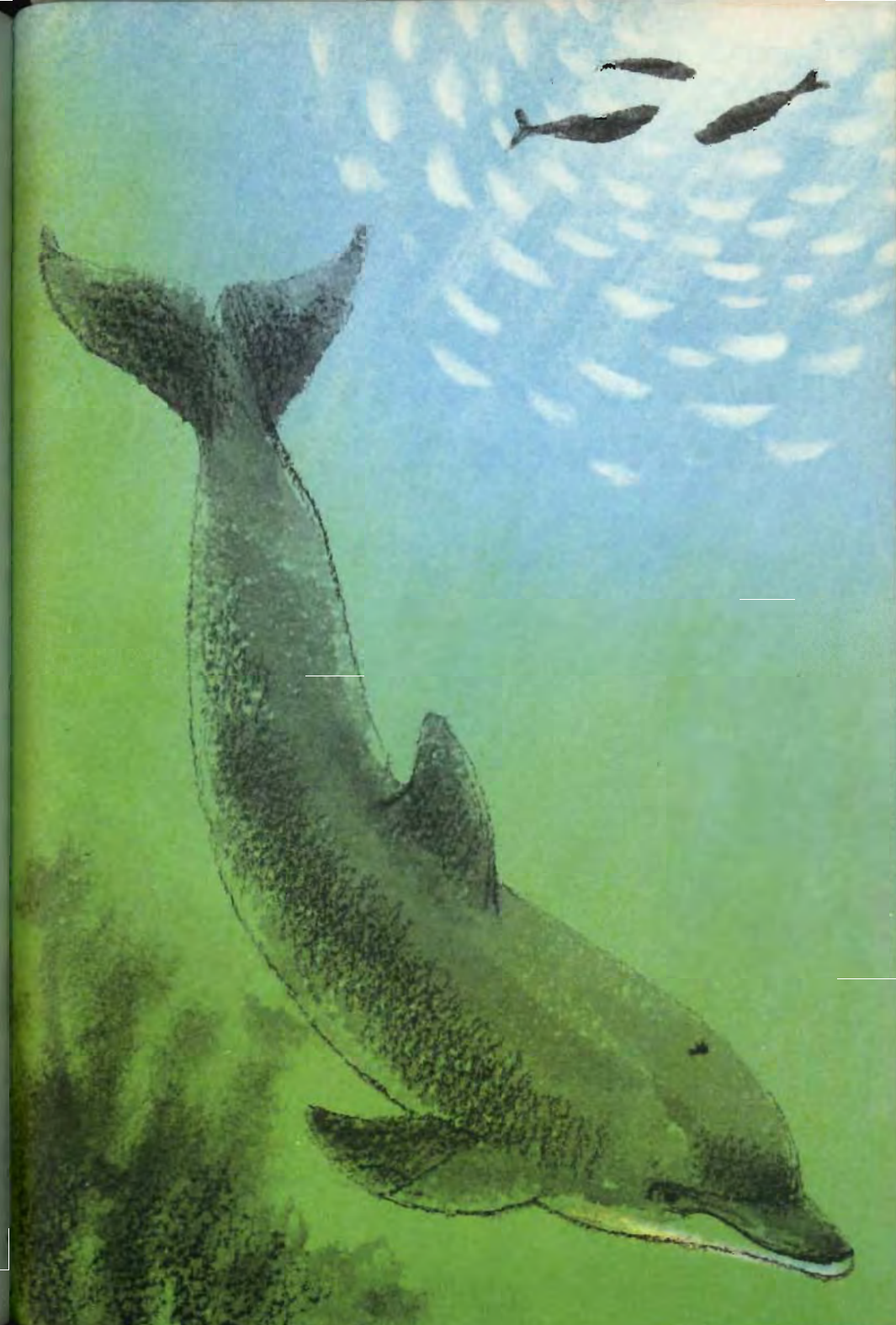
ときどき、おかあさんは えさを さがしに
カーフの そばを はなれることがあります。
そのあいだ おねえさん いるかが カーフの
おもりを してくれます。
おねえさんは カーフの せわをして、
いそがしい おかあさんの おてつだいを
しているのです。

カーブは まだ おかあさんのように ふかく
もぐることは できませんし、
じかんも 3ふんかんしか
もぐってられません。

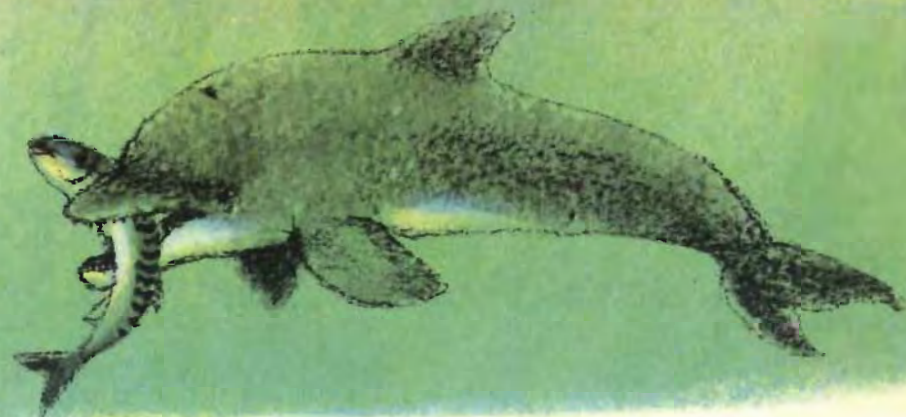
おかあさんは 6ふんかんも
もぐってられますし、
ふかさは さんじゅうめーとる 30メートルも、
もぐっていけるのです。

うみの そこは とっても つめたいのですが、
だいじょうぶです。

いるかの からだには ひふの したに
さむさから まもる
あつい しぼうが あるからです。



もぐっていった おかあさんは
さかなを くちに くわえて、
カーフの ところに もどってきました。
おかあさんは その さかなを カーフの
めのまえで はなしました。



こうして カーフは じぶんで さかなを
つかまえることを おそわるのです。
カーフは さかなを おいかけて いて、
くちで くわえました。
カーフの はは あかちゃんのはではなく、
りっぱな おとなの はになっています。
からだがおおきくなるにつれて、
はも もっと もっと おおきくなるでしょう。
カーフは くわえた さかなを、
まるのみに してしまいました。

ほー
ポー！ ポー！

えびとりの ふねが やってきました。

ふねの おじさんたちが



おおきな あみを うみの なかに

なげこんで えびを とります。

あみの なかには

たくさんの えびと いっしょに

さかなも はいってきますが、さかなは

ぜんぶ うみの なかに すててしまいます。

いるかたちは ふねの そばで、

おじさんたちが さかなを うみに

すてるのを まっているのです。

あたり いちめん、おいしそうな

ごちそうで いっぱいになりました。

いるかたちは たくさんの さかなを

おなか いっぱい たべました。



ときどき うみが

にごってしまうことが あります。

そうすると いるかたちは さかなを
みつけることが できなくなります。

けれども だいじょうぶです。

びいー
ピーー！ ピーー！ ピーー！

と、とくべつのおとを だすのです。

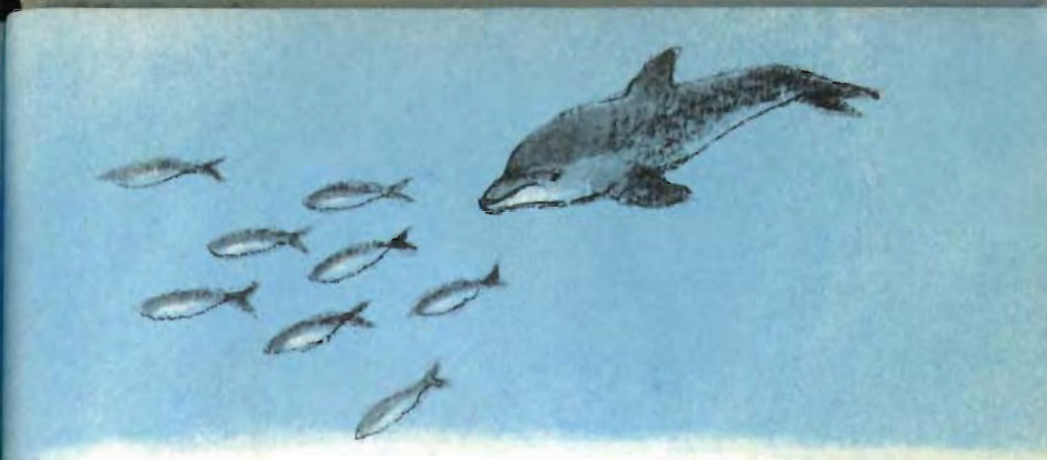
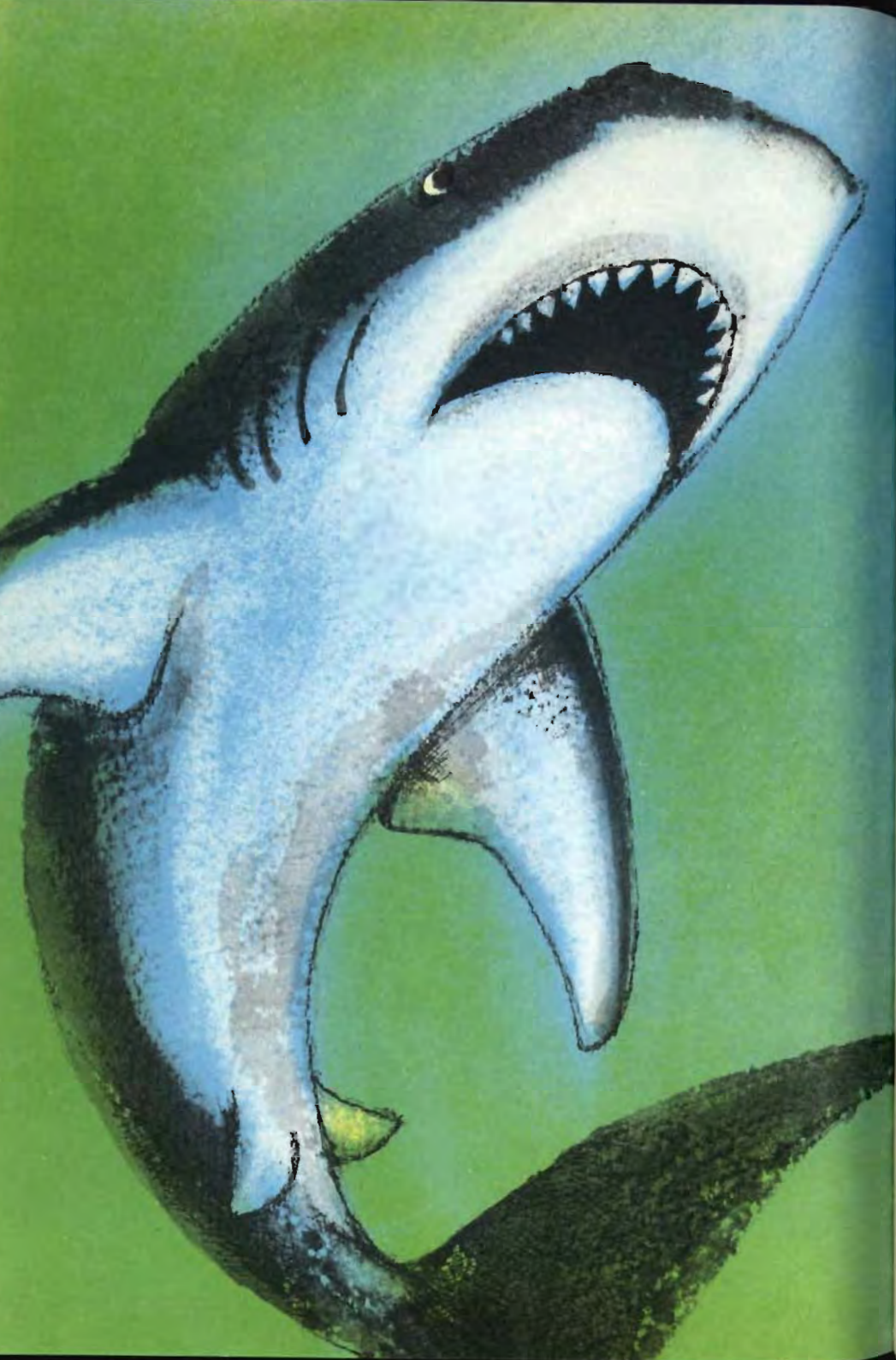
この おとは うみの なかを とおっていき、

さかなに ぶつかると

はねかえって くるのです。



こうして おとを だして、にごった
うみの なかでも えさの さかなを
みつけることが できます。



クリッ！ クリッ！ クリッ！
カーブは ちいさな さかなを たべながら
およぎ まわっていました。
すると とつぜん にごった うみの
なかに おおきな あおざめが
あらわれました。
おかあさんよりも もっと おおきな
からだを しているのです。
あおざめも さかなを おいかけていました。

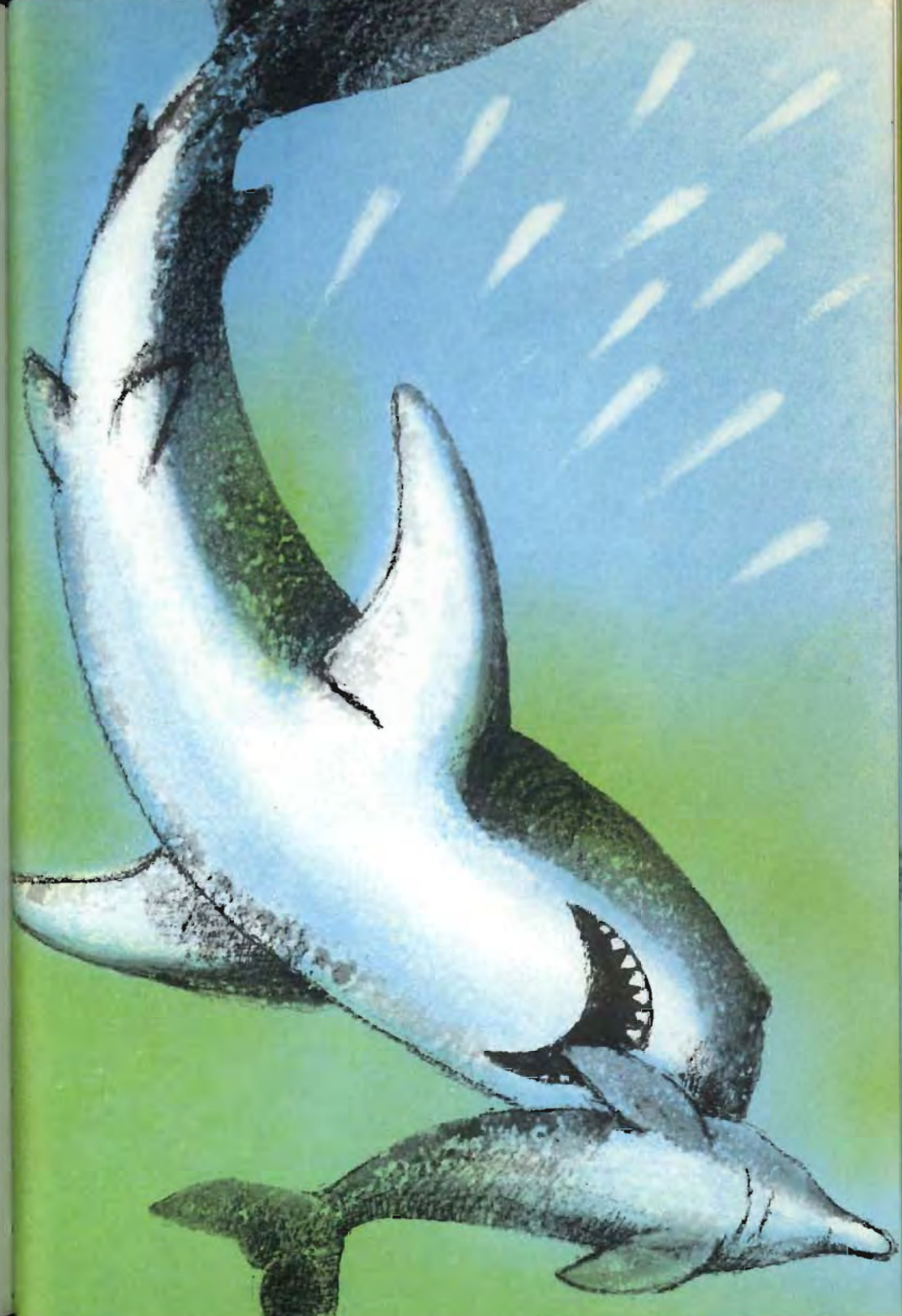
ばしゃん
バシャン！ バシャン！ バシャン！

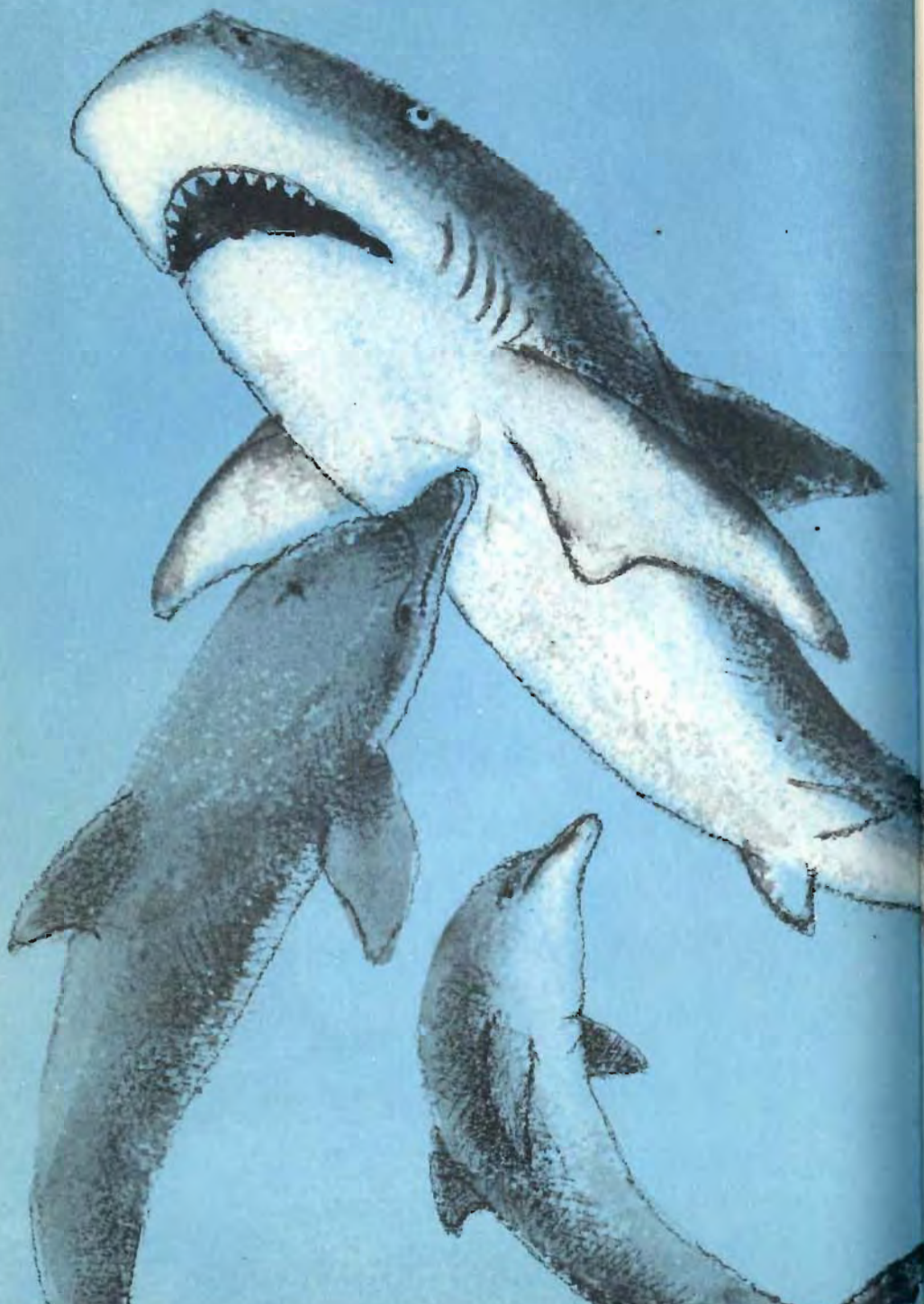
きけんが ちかづいたことに きづいた
いるかが、しっぽで すいめんを たたき、
カーフに しらせてくれました。

けれども おそすぎました。

あおざめは カーフに おそいかかりました。

そして カーフが きづいたときには、
むなびれを くいちぎられていました。





そのときです。

おすの いるかたちが

あおざめ めがけて およいできて、

とがった くちで

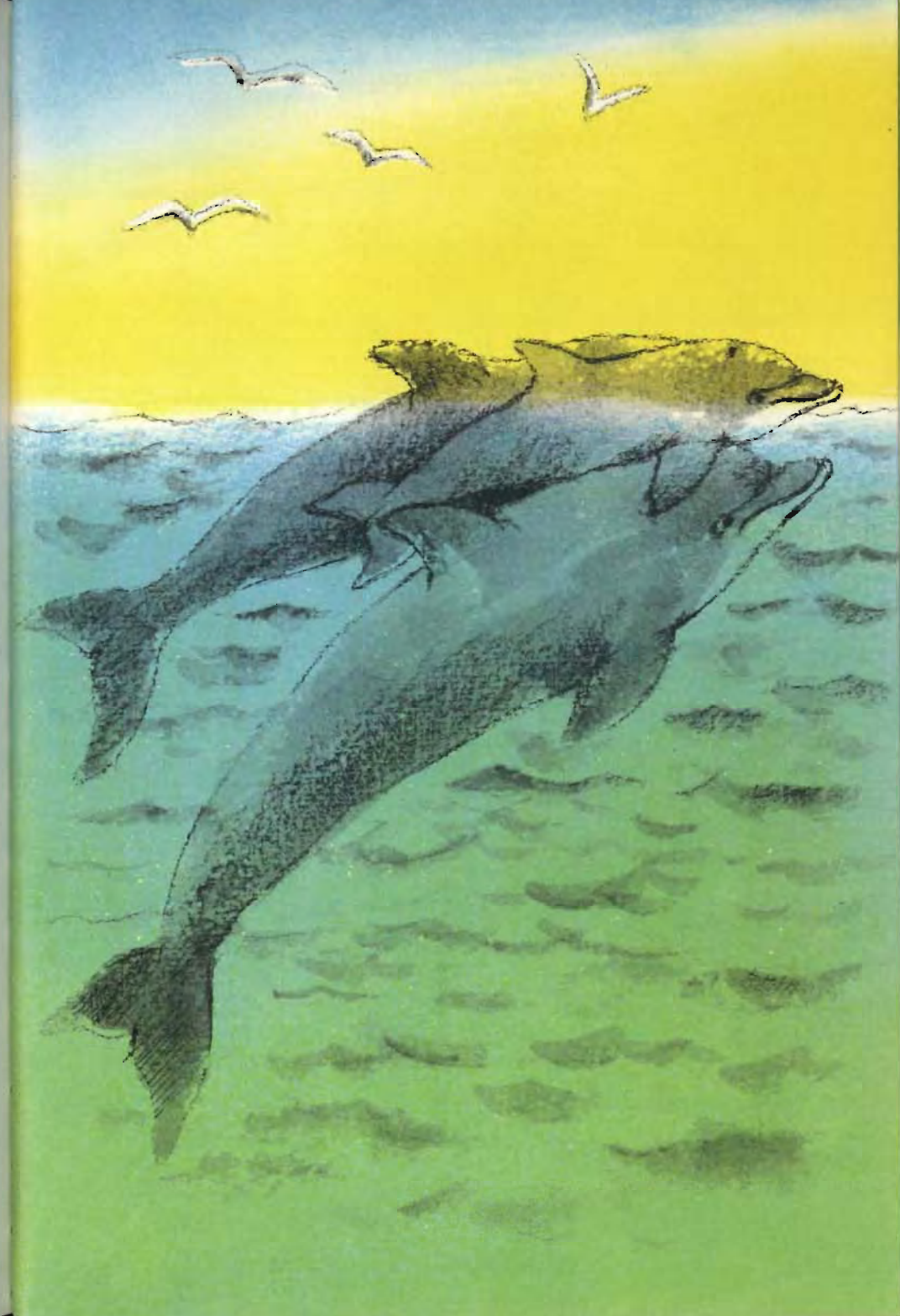
あおざめに おつかって いました。

いるかの こうげきに あった あおざめは

あわてて にげていきました。

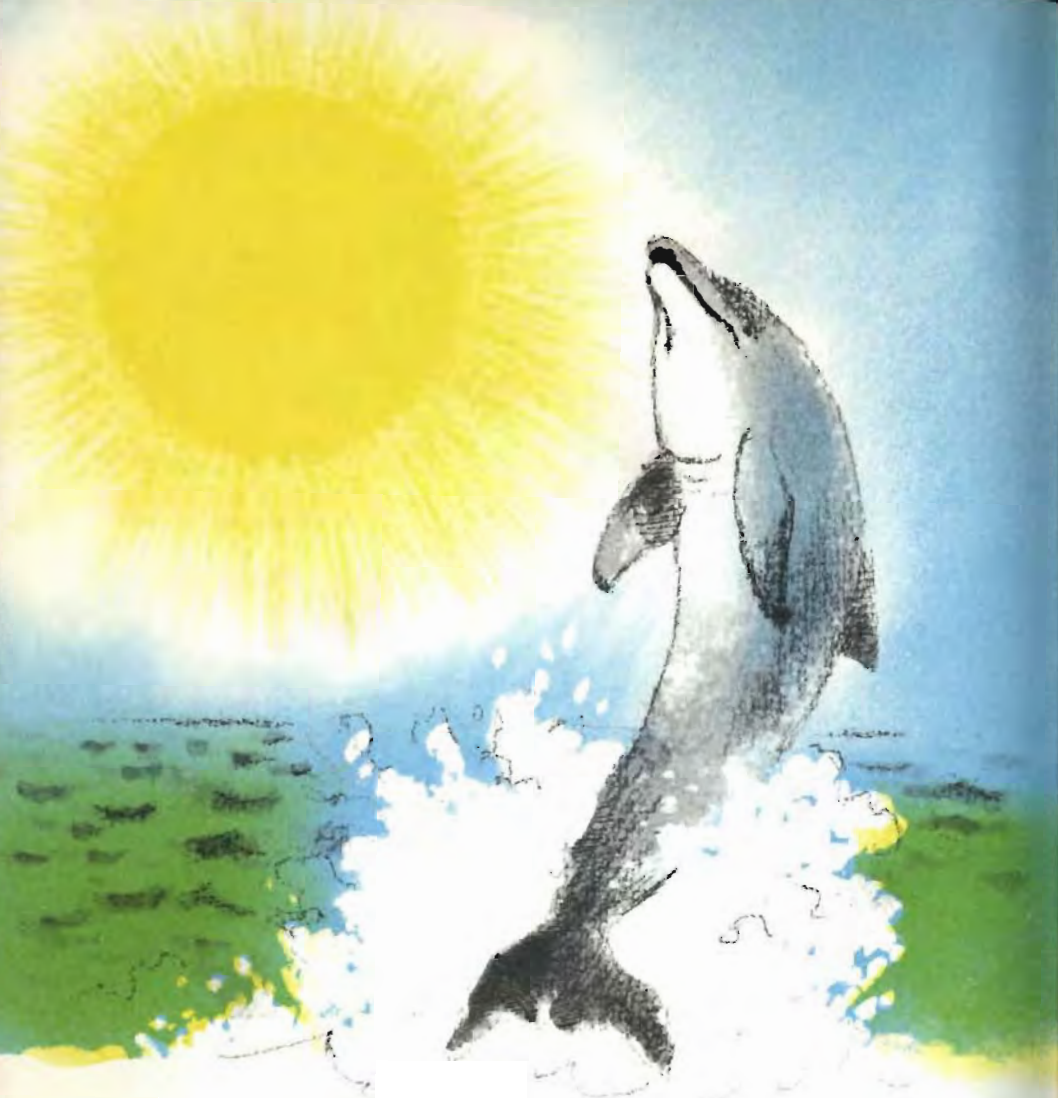


あぶないところを たすかった
カーフは、はやく くうきを
すわなければ なりません。
2とうの いるかが カーフを すいめん
におしあげてくれました。
カーフは やっと くうきを
すうことが できました。
ほかの いるかたちも しんぱいして
カーフの まわりに あつまって きました。
けれど カーフの きずは
かるかったようです。
じきに よくなるでしょう。





クイーッ! クイーッ! クイーッ!
おかあさんが ^{かーフ}カーフを よんでいます。
カーフは いちもくさんに おかあさんの
そばへ およいで きました。
おっぱいを もらう じかんです。
あと 1ねんも たてば、カーフは もう
おっぱいを のまなくなり、
じぶん ひとりで
なんでも できるようになるでしょう。



いるかは ^{さんじゅう}30ねんほど いきる どうぶつです。
そのあいだ、カーブは いるかたちと なかよく
たすけあって くらして いくことでしょう。

いるかのこと

——どくしゃのみなさんに——

いるかは うみに すんでいる どうぶつですが、さかなでは ありません。りくに すむ ゾウや キリンや カバと おなじ なかまの ほにゆうどうぶつです。もともと りくに すんでいた どうぶつが、りくでくらすよりも うみで くらしたほうが いろいろ べんりな ことがある ということをして、うみに すむ ばしょを うつしていったものです。こうした なかまには いるかや、ちきゅうじょうで いちばん おおきな シロナガスクジラや マッコウクジラ、にんぎよと よばれている ジュゴン、いるかを おそう シャチ、アシカや オットセイなどが あります。この ほんの しゅじんこうの いるかの カーブは、ばんどういるかと いう いるかです。

うみの なかで うまれた いるかの あかちゃんは おかあさんの おっぱいを のんで おおきくなります。ときどき すいめん に でてきて くうきを すわなければなりません。さかなは えらで こきゅうしますが、

いるかは わたしたちと おなじように はいで こき
ゆうします。だから さかなのように いつまでも み
ずの なかに もぐっていることが できません。あた
まの うえに ついている あなを すいめんから だ
して くうきを すいます。ふんきこうと よばれる
この あなは、みずの なかに もぐるときには ぴた
っと とじてしまいます。

みなさんは すいぞくかんで いるかを みたことが
あるでしょう。くうちゅう たかく とびあがったり、
ボールを くちさきで じょうずに はこんだり、いる
かは とても りこうな どうぶつです。クーイツ ク
ーイツと こえを だして なかまどうしで はなしも
します。いるかたちが はなす ことばは ^{ごひやく}500いじよ
うも あるといわれています。てきが ちかづくと「あ
ぶないから きをつけろ!!」と しらせたり、「あっち
に おいしい ごちそうが あるよ」と おしえたり、
なかまどうし なかよく たすけあって くらしていま
す。みずの なかを つたわってくる おとを きくこ
とができる いるかは わたしたちの こえも ちゃん
と ききわけられるのです。もし いるかたちと おは
なし できるように なったら うみの なかの こと

を いろいろ おしえてくれるかも しれません。いま
せかいじゅうの がくしゃが いるかのことを いろい
ろと しらべていますから、いまに きっと、いるかと
おはなしすることが できるようになるでしょう。

わたしたちは いるかや クジラや シャチの すむ
この うみを きれいに、たいせつに していかなけれ
ばなりません。
(杉浦 宏)

いるかのカーフ

ロバート・A・モリス文 杉浦 宏訳
マモル・フナイ絵

1977年7月20日 第1刷発行

定価780円

発行所/〒151 東京都渋谷区代々木3-22-1 文化出版局
印刷/文化カラー印刷 製本 大口製本

8771-613190-7368

NDC 726 64p 21.0×14.8cm

文化出版局

